

たかつき DAYS

【広報たかつき】
令和3年 No.1403

10

知る 広がる 好きになる

さんぽ
を遊ぶ

10 伝えてみよう
あなたの#たかつきDAYS

16 令和2年度決算

48 保育園・認定こども園(2・3号)
園児募集

1
ご近所編

家のまわりには、
おもしろい発見がたくさん

毎日をちょっと楽しくするのに、特別なことは必要ない。たとえば、どくに目的もなく、気の向くままに家のまわりを歩いてみる。いつもと違った目線で「なにかいいもの」を探してみれば、いままで見過ごしていたおもしろいものが見つかるかもしれない。



おさんぽって、
プチレジャーかも

enjoy おさんぽ
Neighborhood

路上観察してみれば
いつものまちが違って見える

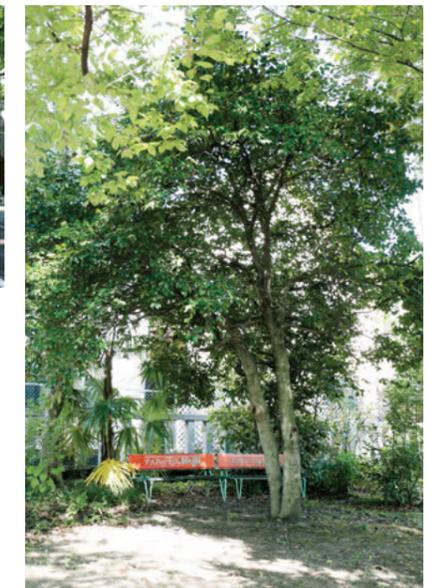
自分の家のまわりはわかっているはずだけど、ふと「こんなものあったっけ?」という出会いがあることも。ささやかだけどちょっと得したような気分が楽しくて、今日もいつもはあまり足を向けない方向に行ってみた。

大通りから一本入った住宅街は静かでのんびりしている。ユニークな形に剪定された木や、博物館のような置物に飾られた家など玄関先は個性豊か。町家風の立派な建物もけっこう多く、改めて歴史を感じる。初詣にしか行っていない神社に出た。木の葉が風に揺れる音に癒される。芥川はやっぱ爽快! 穏やかな流れがきらきら反射して、コイカメラも気持ちよさそうに泳いでた。

視線をあちこちに遊ばせると、看板や掲示物、道路まで一つひとつにおもしろさが見つかる。かわいいわんこも遊べたし、収穫たっぷりのおさんぽだった。



なにコレも
いい感じーも
いろいろあって楽しい



平日の庄所神社は静かで、市の樹林保護地区に指定されている緑の豊かさに圧倒される。木陰のなかには昭和なベンチが……



高槻にもある「いけず石」。家の角に置く車よけの石なのだそう

令和元年に生まれた
レイちゃん



願行寺の鬼瓦には口が「あうん」になっている像が。「一生勉強」の掲示に深くうなづく



公衆電話は健在! ボタンや文字が大きくなっている



撮ったしりとりが
たんたんたん

- うっかり私有地に入らないよう気をつけて
- 熱中して通行の迷惑にならないよう要注意
- 個人宅をジロジロ眺めるのはNG
- 写真撮影はプライバシーを侵害しないように

おさんぽは
マナーを守って楽しんで!



2 郊外編

いつもと違う風景に
のんびり、ほっこりした時間

遠出はできないけれど、日常から離れてのんびりしたい。そんなときでも高槻なら、市街地から20~30分離れるだけで、いつもの風景とはがらりと違った心和む場所がある。思い立ったら、ちょっと足を延ばして、別の顔した高槻を探しに行こう。

空が広い!
気持ちいい~

enjoy おさんぽ

Suburb



じっと見ると芥川の透明度の高さに気づく。大小たくさんの魚もあちこちに



ゆりかもめがモチーフという芥川歩道橋の照明は左右対称でアートな感じ



城西橋のたもとに河川管理境界の看板。ここから南は国土交通省、北は大阪府の管轄だそう



城西橋から下ったところにあった道しるべには「高槻街道 高槻山崎 京都」「高槻街道支線 高槻停車場 芥川」などの文字が



堤防のブロックはちょっとした植物園状態! 季節の草花、多肉植物、アロエ……コスモスまでも! 蝶やバッタも

緑の空間が
気持ちいい
……

気になり始めると
どんどん目につく



最近の公園は遊具が
かわいくて「映え」る!



こんなにたくさん!? 道路のフタがおもしろい

地下にある施設や水路、埋設された電気・通信ケーブルなどの点検や清掃、修理などをするために設置されたマンホール。それ以外にも、道路には用途によってさまざまなフタがあり、今回出会ったものだけでも形やデザインの豊富さにびっくり。



【その他】

- 消火栓**
火災が起こった時、ホースをつなげば放水できる
※扱うには訓練が必要
- 仕切弁**
水道管の工事を安全に行うため、弁の開閉で水道の流れを操作
- 水道の配管にたままった空気を排出する空気弁も

【下水道関係】

- 家庭や工場などから出る汚れた水を流す汚水(おすい)と、道路や住宅地に降った雨を流す雨水(うすい)が中心。汚水が雨水かはフタの文字をチェック

マンホールカードに
なっているのはこれ



安満遺跡公園内に設置。水田跡や古代米、弥生人の足跡がモチーフ



よく見るのはこれ。市の木・けやきや市の花・卯の花、摂津峡と桜がモチーフ



田んぼのなかに残る昔の寒
天小屋。冬が寒く、原料の
テングサを煮溶かすのに必
要な薪や炭が豊富だった原
は屈指の生産地だったとか



ほかにもいろいろ
高槻郊外の癒されスポット

自然豊かな高槻は、サクッと
充電しに行けるところがたくさん



榎田
市の最北端、広がる田園のまわり
にかやぶき屋根の家も残る山里



川久保
森と美しい水に癒される。上流は
林野庁が選ぶ「川久保水源の森」



梶原
山と田んぼ沿いにある西国街道
の史跡を散策できる



三箇牧・唐崎
秋はコスモスロードと段倉のコラ
ボが。淀川河川敷もすぐ

Instagram高槻市公式アカウントで
「たかつきDAYS」10月号特集の
こぼれ話を配信中!



春から秋、さまざまに表情を変える田園風景。東の山すそからなど場所を変えれば、また違った景色に



蔵がある家も多い。屋根は断熱に優れた「置屋根」なのだから

「原立石」バス停の
待合所は酒桶型!



ビックサイズ
だけどペロリ



原で生まれ育った姉妹が生家を利用
して始めた古民家カフェ「かごや」で
ひとやすみ。薪で炊くかまどごはん
と自家製野菜などを使ったランチが人気。
「今日のおやつ」も、昔、母親が作っ
てくれた味なのだそうです



左から、この日迎えてくれた次女中川智恵子さん・三女森一美さん・長女森川和恵さん

なんだか懐かしくって
歩いているだけで和める



神峯山寺の僧が漢詩として詠んだ、原の8つの
美しい風景。散策コースとしても人気。 「原ハ景」って?



- ⑧ 河原夕照 (かわらのせきしょう) 夕日に照らされた芥川の河原
- ⑦ 神峯夜雨 (かぶのやう) 山中にある神峯山寺の幽玄な雰囲気
- ⑥ 本山暮雪 (ほんざんのぼせつ) 本山寺。標高約500mにたたずむ
- ⑤ 浄園暮鐘 (じょうえんのぼしょう) 浄園寺。原を一望する壮観スポット
- ④ 京坂帰牛 (きょうざかのきぎゅう) 京坂越えて苦労をかけた牛の地藏
- ③ 横山秋月 (よこやまのしゅうげつ) 浄園寺から続く横山
- ② 宮下落雁 (みやしたのらくがん) 八阪神社の入口に流れる雲漢川
- ① 大森晴嵐 (おおりのせいらん) 大森橋から見える夏の風景

時間がゆっくり
流れている感じ



家々が水路に沿って建ち並ぶ。自然石を積み上げたような石垣も味がある



原公民館の広場はお花見スポット
としても人気



八阪神社は、豊作を祈る毎年
4月の蛇祭りでも有名。境内にある
石槽は府の指定有形文化財



八阪神社の脇を進んだ森を
入ってすぐ。鎮座するのは水の
神・地龍大明神

山々に守られた田園風景に
癒されて、元気をもらおう

目指したのは、JR高槻駅から市
営バスで北へ約15分の原。摂津峡の
北側、緑豊かな山々に囲まれた盆地
に田畑と昔ながらの家並みが広がっ
ている。中央に流れるのは、芥川。
そこから引かれた水路がきれいな水
をたたえて、田んぼや集落をめぐっ
ている。

原は農業が盛ん。かつては高槻の
特産品のひとつ、寒天の名産地でも
あった。焼板や漆喰を使った大きな
屋敷が多いのは、その名残りだろう
か。川の西側を満喫したら、東側へ。
家の雰囲気は似ているが、より山を
感じるからか少し趣が違う気がする。
「原ハ景」めぐりをメインに考え
ていたが、いいもの探しの視点で歩
いてみると、進むたびに気になると
ころが現れる。絵になる風景が本当
に多く、撮影が忙しい。また来よう、
満たされた気分です。

